



学校給食センターの建設を予定していた場所
(山田中学校前)



吉川淑子議員

教育行政

学校給食の実施を

復興事業を優先

質問 学校給食は、第8次山田町総合発展計画の後期計画に盛り込まれ、平成24年度でセンターを建設、25年度から実施する計画であったが、3・11東日本大震災により、復興するのに莫大なお金が必要ということで、学校給食センター建設請負契約を解約することになった。

今後は復興の進捗状況により検討していくこととなり、その時点ではやむを得ないと思ったが、子供たちの体調管理や食育環境を考えると、震災以前よりさらに学校給食を要望する。

佐藤町長 「早期に学校給食を」と要望する声があることは承知しているが、復興を優先してスピーディに進めてほしいとの町民の声が多いと認識している。

このようなことから、まずは復旧・復興事業を優先したい。今後の進捗状況を見ながら、再開時期について議会と協議し、検討していきたい。

住宅建設

自力再建への支援策は

土地購入費の補助等を検討

質問 町の復興計画に頼らないで、自力で住宅の再建を目指す方に対する町独自の支援制度の内容を伺う。

佐藤町長 防災集団移転促進事業や被災市街地復興土地区画整理事業等の復興事業により、住宅用地を整備するが、これにはしばらくの時間を要することになる。

このため、早期再建を望む方の中には、みずから町内の適地を求めて住宅再建をしているが、その方については、公費投入がなされないことから、何かしらの支援ができないかを検討してきた。

建設行政

災害公営住宅の概要は

3タイプの部屋割りを予定

質問 豊間根地区で建設を予定されている72戸の災害公営住宅の建設面積、部屋割り、配置計画、完成年度を伺う。

佐藤町長 土地売買契約を8月23日に締結した。部屋割りは3タイプを計画し、1DKが約40㎡、2DKが約50㎡、3DKが約65㎡程度を予定している。配置計画、完成年度は、現在、県で発注方式等を検討しており、詳細はまだ決定していない。

そのほかの質問

- ◆ 交通網の復旧・整備について
- ◆ 山田消防署の復旧について
- ◆ 水産の復興について
- ◆ さくら幼稚園の施設の利活用について
- ◆ 医療機関の早期再建について
- ◆ 健康・福祉について
- ◆ 再生可能エネルギーの活用について